



自見はなこ 参議院議員
医師(小児科専門医・認定内科医)

ひまわり通信

子どもを真ん中においた
いのちと健康を守る政策を
実現します!



2021年
涼風便り

自由民主党東京都参議院比例区第八十七支部

新型コロナウイルスワクチン接種の推進に 全力を尽くして取り組んでいます!

平素より温かいご理解とご支援を賜りありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症を巡っては、まだまだ予断を許さない状況ですが、10月上旬の時点で国民の6割が2回目のワクチン接種を終えるなど、医療従事者皆様のご尽力により対策が進んでいることに深く感謝申し上げます。

私も医師として、議員活動の傍ら、ワクチン接種会場で医療従事者や一般の方への接種の問診等の業務に携わっております。デルタ株の流行により、状況が大きく変化しており、従来は稀であった子どもの感染も増えています。12歳未満の子ども達はワクチン接種もできないため、子どもを取り巻く大人の感染対策により子どもを守る必要があります。感染した妊婦が入院できずに早産し、新生児が死亡するという痛ましい事態も起きてしまいました。ワクチン接種は、接種者本人だけではなく、社会全体で感染者を減らすことで子どもや妊産婦など弱い立場にある方々を守るためにも、非常に重要です。

国民の安心安全や福祉の向上のため、これからも緊張感をもって頑張っておりますので、ご指導ご鞭撻のほど心よりお願い申し上げます。



10月8日
自民党の役員人事で
女性局長を拝命致しました。
しっかり頑張っております。

参議院議員・医師 自見はなこ

参議院議員・医師 自見はなこプロフィール

筑波大学国際関係学類卒業
東海大学医学部医学科卒業
東京大学医学部附属病院小児科勤務

虎の門病院小児科勤務
日本医師連盟参与・日本小児科医連盟参与
東海大学医学部医学科客員准教授



自民党比例代表(全国区) 当選1回(H28) 昭和51年2月15日生まれ
参議院厚生労働委員会理事、自民党厚生労働部会副部長、
自民党女性局長代理等を歴任し、第4次安倍再改造内閣では
厚生労働大臣政務官を務め、現在、自民党女性局長



10月1日
ついに
議論再開！

HPV ワクチンの積極的勧奨再開へ！ 官房長官、厚労大臣へ申し入れ



加藤勝信 官房長官へ申し入れ



田村憲久 厚労大臣へ申し入れ



8月30日 第8回 議連総会



オンライン参加の
本庶佑先生

2021年8月30日、「HPV ワクチンの積極的勧奨再開を目指す議員連盟」（会長：細田博之衆議院議員 事務局長：自見はなこ）として、加藤勝信内閣官房長官と田村憲久厚生労働大臣への要望申し入れを行いました。

ノーベル生理学・医学賞受賞者である本庶佑京都大学特別教授にもオンラインで要望にご参加頂き、先進国の中で日本だけが取り残されている現状を変えなければいけないと力強いメッセージを頂きました。加藤勝信内閣官房長官からは、科学的事実を踏まえて議論していかなければならないことを強く認識している旨のご発言を、田村憲久厚生労働大臣からは、積極的勧奨再開に向けた検討が動いていない現状を見直すことについて前向きなご発言をいただきました。

田村憲久厚生労働大臣は、要望翌日の8月31日、積極的勧奨再開について審議会に諮る旨を表明しました。

9月16日には、参議院厚生労働委員会で質問に立ち、積極的勧奨再開に向けた議論に臨む田村大臣の意気込みを伺い、「審議会でしっかり議論した上で判断する」と力強い決意をお示し頂きました。田村大臣は、翌9月17日の閣議後記者会見で「10月中の早い時期に審議を始めたい」、「来年度から始まることも否定しているわけではない」と、2022年度の再開も視野に審議会で議論する意向を表明しました。そしてついに、10月1日開催の厚生科学審議会（予防接種・ワクチン分科会 副反応検討部会）において、HPVワクチンの積極的勧奨再開について検討が開始され大きな進展がありました。早期の積極的勧奨再開を目指し、議連としても引き続き取り組んで参ります。

人と動物の
健康連携を

「ワンヘルス」を推進！



新型コロナウイルス感染症を始め、近年問題となる感染症には、エボラ出血熱、SARS（重症急性呼吸器症候群）、MERS（中東呼吸器症候群）、新型インフルエンザなど、動物由来の人獣共通感染症が多く含まれます。医師・獣医師・行政関係者など人・動物・環境の衛生に関わる人が連携して公衆衛生上の問題に取り組む「ワンヘルス」の概念が、かつてなく重要性を増しています。

日本医師会と日本獣医師会が2013年11月に「ワンヘルスに基づく学術協力の推進に関する協定書」を締結したことに始まり、2020年5月22日には「新型コロナウイルス感染症禍を踏まえた「ワンヘルス」の実践に関する共同声明」を公表するなど、医師と獣医師のより一層の連携が求められる中、私もその推進に全力を尽くす所存です。



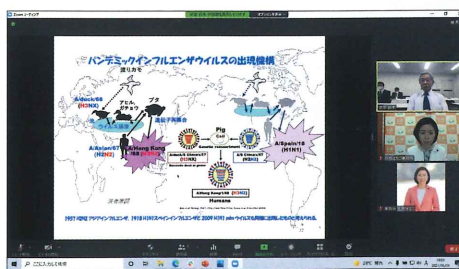
8月6日
福岡県夜間動物病院視察



8月24日
千葉県農協中央家畜診療所を視察



4月13日
日本獣医師会の藏内勇夫会長、境政人副会長、横倉義武日本医師会名誉会長とともに、自民党本部を訪問。幹事長室にて、二階俊博幹事長、林幹雄幹事長代理と



6月9日
北海道大学人獣共通感染症国際共同研究所の喜田宏 統括・特別招へい教授、鈴木定彦 所長、澤洋文副所長と人獣共通感染症についてオンラインで深掘りした意見交換を行いました。



8月31日
参議院選挙に向け
日本獣医師連盟からの推薦状を
いただきました

「こども庁」自民党総裁選挙でも注目の論点に!! こども政策公開討論会開催!!



9月22日「こども庁」創設とこども政策の充実を力強く進めて頂きたいという思いから、4人の総裁候補全員にお声かけをして「こども政策公開討論会」を開催しました。



会場出席の河野太郎候補、岸田文雄候補、野田聖子候補と、ビデオ出演による高市早苗候補



左から自見はなこ、山田太郎参議院議員
地方議員を代表して佐藤篤東京都墨田区議会議員、
木原誠二衆議院議員、牧原秀樹衆議院議員

2021年2月2日に ChildrenFirst の子ども行政のあり方勉強会を立ち上げて以来、400名を超える自民党地方議会議員の皆様にも政策議論に参画して頂きつつ「こども庁」創設に向けて邁進しています。勉強会で2度の提言取りまとめを行い、党、政府に働きかけた結果、6月18日閣議決定の骨太の方針に「早急に検討に着手する」と盛り込まれ、7月7日に内閣官房長官のもとに「こども政策の推進に係る作業部会」が設置され、9月16日には内閣官房に「こども政策の推進に係る有識者会議」が立ち上がり、来年の通常国会に設置法の提出が予定されるなど、菅義偉総理・総裁のもとで大きな進展がありました。

自民党総選に際し、次期総理・総裁にも「こども庁」創設とこども政策の充実を力強く進めて頂きたいという思いから、9月22日に4人の総裁候補全員にお声かけをして「こども政策公開討論会」を開催しました。会場出席の河野太郎候補、岸田文雄候補、野田聖子候補と、ビデオ出演による高市早苗候補からそれぞれこども政策への所見を表明頂いたほか、事前に質問項目をお伝えしてマルバツで回答いただく形式で実施した質疑では、「**こどもに関する予算、家族関係支出を倍増すべきである**」、「**こども政策を所管する専任大臣を置き、強い権限を与えるべきである**」、「**自民党の地方組織と連携をとってこども政策を進めていくべきである**」に対し、候補者全員がマルと回答しました。そのほか、「こども庁」創設について、平井伸治全国知事会会長や427名の自民党地方議会議員による総裁候補への要望もあり、大変有意義な機会となりました。

9月29日、岸田文雄候補が自民党新総裁に選出され、10月4日には臨時国会で第100代内閣総理大臣に指名されました。また、野田聖子候補が少子化・こども政策担当大臣として入閣しました。岸田文雄新総理・総裁、野田聖子大臣とともに、「こども庁」創設に向けて全力前進して参ります。



こども政策公開討論会の様子を
〈ノーカット〉でご覧いただけます



<https://www.youtube.com/watch?v=vDcRtGBc9B0>

みなさまの声にお応えできるよう さまざまな活動に取り組んでいます。



8月23日
東京都医師会によるワクチン接種会場にて



8月31日
BS フジプライムニュースに出演し、
子どものコロナ対策について解説



9月1日
日本小児科医会、日本臨床耳鼻咽喉科医会からの、診療報酬に関する要望書をこやり
隆史厚生労働大臣政務官に提出



9月6日
厚生労働省にて、病室のWi-Fi環境整備
を求める記者会見



9月8日
日本医師会医療的ケア児支援法関連
シンポジウムにて講演



9月29日
自民党総裁選にて羽生田俊先生と

LINEで 応援!

よりよい医療のための
大切な情報をお届けして
まいります。

登録の手順を動画でも解説中!

許可する → 追加 → トーク → をタップします。
アンケートに答えて登録完了です!

このQRコードの上に
スマホをかざして
読み取ってください!

ナビゲーターとしてラジオ番組に出演

ニッポン放送 毎週日曜 6:04~6:13 放送
九州朝日放送 毎週土曜 6:15~6:24 放送

コロナ対策分科会メンバー
岡部信彦先生がゲスト出演

ニッポン放送

東京 茨城 山梨 神奈川 栃木 福島 千葉 群馬
長野 埼玉 静岡 新潟

KBCラジオ

福岡 熊本 愛媛 佐賀 大分 香川 長崎 鹿児島
山口 広島

「ひまわり会」 入会のご案内

「ひまわり会」は政治資金規正法上の政治団体です。
自見はなこの政治活動を支援するため、ひまわり会
への入会を募集しております。

賛助会員（年間1回1万円から）には、ひまわり通信、
その他ご案内をお送りします。
会費は政治資金規正法上の政治団体
に対する寄付となり、税控除対象となります。